


- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)株式会社中央経済ホールディングスオフィスビル新築計画

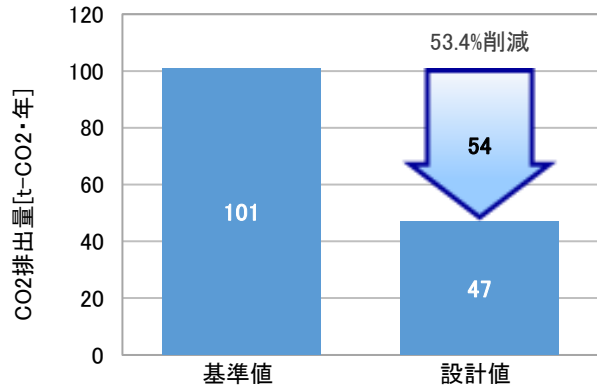
建物用途 建築物の所在地	事務所, 飲食店, その他(駐車場) 千代田区神田神保町1丁目35番地1,7,9,10,17,18	敷地面積 建築面積 延床面積	307.25 m ² 263.51 m ² 1,707.35 m ² : 計算対象 1,707.35 m ²
地域 竣工日	神保町地域 2023年3月15日	階数 構造	地上 8階 地下 階 S造

省CO2効果

<p>削減率</p> <p style="text-align: center;">53.4 %</p> <p>特別優良環境建築</p> 	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 2,056.8 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 956.5 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.47</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 101 [t-CO2・年] 設計値 47 [t-CO2・年] 削減量 54 [t-CO2・年] 削減率 53.4 %</p>
--	--

省CO2対策の概要

Low-E複層ガラスやルーバーの採用により熱負荷を低減し、LED照明、人感センサー・明るさセンサーにより省CO2を図った。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:トイレ、1階倉庫)
- 明るさセンサ (範囲:2階以上の事務室)
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮